





(3) 樹木管理計画

■ 管理対象樹木について

- ① 伐採対象樹木
北西側広場整備において、広場・見学路の整備のため、生育環境を改善するために伐採をおこなう。
- 広場・見学路整備は、既存の樹木を最大限に活かしたルートを選定し、やむを得ず見学路の中央にくる樹木のみ伐採する。

- 生育環境を改善するための伐採は、二月堂参詣道沿いに列植されているスギが対象であり、現在密になって生育しているものを間伐し、生育環境を改善する。また、間伐により春日野園地から大仏殿へ向けた景観形成を図る。

※列植されているスギの中から伐採対象樹木を選定した基準として、

- ① 幹に節やキズがあるもの (No. 56・60・69・71・77・83→計6本)
- ② 過去に主幹の頭部が切られているもの (No. 63・73・80→計3本)
- ①と②を選定した上で、残りは傾いているものや樹木同士の間隔を空けるために伐採する樹木を選定した。(No. 62・65・68・74・87→計5本)

② 剪定対象樹木

樹木の剪定は、切り詰め剪定、枝抜き剪定をおこなう。

- 切り詰め剪定をおこなう No. 33のイヌマキは落雷により主幹の頭部がないう状態である。幹周は 2.77mある巨木であることから、切り詰め剪定をおこない樹冠の修正をおこなう。

- 枝抜き剪定は協議対象範囲内に密集しているスギ・ヒノキ・イチイガシ・アラカシを対象としておこなう。
大仏殿退堂口から東塔院へ向けた見通しの確保や見学路整備にあわせ、現況地盤から高さ 2.5m以内にある下枝の処理と混みすぎている枝の中すかしをおこなない、樹形、樹冠のバランスを整える。

<枝抜き剪定のイメージ>



剪定前



剪定後





伐採対象、スギ並木の現況



剪定対象樹木の現況



軽剪定対象樹木 33 1774

表6-2 管理対象樹木一覧

凡例	樹木管理の理由	番号	樹種	形状寸法(m)		
				樹高	幹周	枝振
伐採	広場・見学路整備のため	45	スギ	20.0	1.43	7.0
		55	スギ	20.0	1.70	5.0
	密に生育しており、生育環境を改善するため	18	ヒノキ	25.0	1.41	8.0
		40	スギ	12.0	0.70	5.0
		53	アラカシ	12.0	1.35	8.0
		54	アラカシ	10.0	2.15	5.0
		56	スギ	20.0	1.57	5.0
		60	スギ	7.0	0.80	2.5
		62	スギ	18.0	1.45	5.0
		63	スギ	6.0	0.83	1.0
		65	スギ	18.0	1.23	5.0
		68	スギ	18.0	1.37	5.0
		69	スギ	15.0	1.06	5.0
		71	スギ	16.0	1.49	5.0
		73	スギ	8.0	1.18	3.0
		74	スギ	18.0	1.21	5.0
		77	スギ	10.0	1.13	5.0
80	スギ	6.0	0.88	1.0		
83	スギ	23.0	1.15	5.0		
87	スギ	22.0	1.50	5.0		
軽剪定	枯木のため	24	リンボク	6.0	1.52	3.0
	落雷による形姿不良のため	33	イヌマキ	16.0	2.77	10.0
枝抜き剪定	・視点場からの眺望を確保するため ・大きく生長した樹形を整えるため	1	ヒノキ	22.0	2.10	12.0
		6	ヒノキ	25.0	2.50	10.0
		7	スギ	23.0	1.84	8.0
		16	スギ	25.0	1.03	8.0
		17	スギ	25.0	1.09	8.0
		19	ヒノキ	25.0	1.77	10.0
		20	イチイガシ	28.0	2.77	12.0
		21	イチイガシ	28.0	2.48	12.0
		22	スギ	16.0	1.68	6.0
		25	イチイガシ	28.0	1.63	12.0
		26	イチイガシ	28.0	2.06	12.0
		27	イチイガシ	30.0	2.14	15.0

凡例	樹木管理の理由	番号	樹種	形状寸法(m)		
				樹高	幹周	枝振
枝抜き剪定	・視点場からの眺望を確保するため ・大きく生長した樹形を整えるため	29	スギ	30.0	1.91	10.0
		30	スギ	30.0	2.09	10.0
		31	スギ	32.0	4.02	15.0
		32	スギ	28.0	2.36	8.0
		34	スギ	25.0	2.28	8.0
		35	ヒノキ	25.0	2.34	8.0
		36	ヒノキ	23.0	2.05	10.0
		37	ヒノキ	25.0	2.48	8.0
		38	スギ	25.0	3.50	8.0
		39	ヒノキ	25.0	2.27	10.0
		43	スギ	25.0	2.12	7.0
		44	スギ	13.0	0.89	5.0
		48	スギ	11.0	0.80	5.0
		49	スギ	10.0	1.05	5.0
		51	アラカシ	16.0	1.76	10.0
		52	アラカシ	15.0	1.89	10.0
		57	アラカシ	15.0	2.05	10.0
		58	スギ	18.0	1.20	5.0
		59	スギ	18.0	1.60	5.0
		61	スギ	18.0	1.48	5.0
		64	スギ	18.0	1.62	5.0
		66	スギ	18.0	1.49	5.0
		67	スギ	18.0	1.40	5.0
		70	スギ	20.0	1.60	5.0
		72	スギ	20.0	1.23	5.0
		75	スギ	18.0	1.58	5.0
		76	スギ	18.0	1.12	5.0
		78	スギ	20.0	1.17	5.0
79	スギ	20.0	1.25	5.0		
81	スギ	20.0	1.60	5.0		
84	スギ	22.0	1.42	5.0		
82	スギ	22.0	1.20	5.0		
85	スギ	22.0	1.60	5.0		
86	スギ	22.0	1.53	5.0		

番号	樹種	形状寸法(m)		
		樹高	幹周	枝振
2	イロハモミジ	5.5	0.70	6.0
3	イロハモミジ	4.5	0.45	5.0
4	イロハモミジ	4.5	0.60	4.0
5	イロハモミジ	5.5	0.65	6.0
9	イロハモミジ	6.5	0.82	7.0
10	イロハモミジ	6.0	0.53	7.0
11	イロハモミジ	6.0	0.46	6.0
12	イロハモミジ	5.0	0.39	4.0
13	イロハモミジ	10.0	1.09	10.0
14	イロハモミジ	8.0	0.84	8.0
15	イロハモミジ	8.0	0.78	10.0
23	タイサンボク	5.0	0.59	3.0
28	タイサンボク	9.0	0.47	5.0
41	イロハモミジ	3.5	0.47	5.0
42	イロハモミジ	3.0	0.30	4.0
46	オオモミジ	5.0	0.56	6.0
47	イロハモミジ	4.5	0.43	4.5
50	イロハモミジ	6.0	0.73	5.0

<剪定の方法>

- ・軽剪定
→樹冠の乱れや大きくなりすぎるのを防ぐ程度の軽い剪定。
 - ・枝抜き剪定
→こみすぎた枝の中すかしをおこな
い、樹形、樹冠のバランスを整える。
- ※剪定の技法に関する用語は「緑化・植栽マニュアル」（中島宏、財団法人経済調査会）より